

2021年欧州血液学会議(EHA)において 急性骨髄性白血病に関する新たなデータを発表

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、2021年6月9日から17日にかけてオンラインで開催される2021年欧州血液学会議(European Hematology Association: EHA)において、急性骨髄性白血病(Acute Myeloid Leukemia: AML)に関する新たなデータを発表します。

アステラス製薬による発表として、2つの口頭発表、4つのポスター発表、2つの抄録発表の以下の計8演題を予定しています。

口頭発表

口頭発表は6月11日(金)9:00(中央ヨーロッパ夏時間)より、学会のウェブサイト上で公開され、オンラインで閲覧可能となります。

演題: Patient and Physician Preferences for Post-Hematopoietic Stem Cell Transplantation Maintenance Treatment of Acute Myeloid Leukemia (Abstract S313)

- 発表者: Manasee V. Shah, Astellas Pharma Inc., Northbrook, Ill., USA

演題: Efficacy and Safety of Venetoclax in Combination with Gilteritinib for Relapsed/Refractory FLT3-Mutated Acute Myeloid Leukemia: Updated Analyses of a Phase 1b Study (Supported by AbbVie, Astellas and Genentech) (Abstract S135)

- 発表者: Jessica K. Altman, Robert H. Lurie Comprehensive Cancer Center, Northwestern University, Chicago, Ill., USA

ポスター発表

ポスター発表は、6月11日(金)9:00(中央ヨーロッパ夏時間)より、学会のウェブサイト上で公開され、オンラインで閲覧可能となります。

演題: Follow-up of Patients with FLT3-Mutated Relapsed or Refractory Acute Myeloid Leukemia in the Phase 3 ADMIRAL Trial (Abstract EP438)

- 発表者: Mark J. Levis, Sidney Kimmel Comprehensive Cancer Center, Johns Hopkins University, Baltimore, Md., USA

演題: Clinical Outcomes in Patients with Relapsed/Refractory Acute Myeloid Leukemia Treated with Gilteritinib Who Received Prior Midostaurin or Sorafenib (Abstract EP448)

- 発表者: Alexander E. Perl, Abramson Comprehensive Cancer Center, University of Pennsylvania, Philadelphia, Pa., USA

演題: Outcomes in Gilteritinib-Treated FLT3-Mutated R/R AML Patients Who Underwent Transplantation (Abstract EP441)

- 発表者: Alexander E. Perl, Abramson Comprehensive Cancer Center, University of Pennsylvania, Philadelphia, Pa., USA

演題: A Phase 1 Study of Gilteritinib in Combination with Induction and Consolidation Chemotherapy in Patients with Newly Diagnosed AML: Final Results Update (Abstract EP437)

- 発表者: Keith W. Pratz, Sidney Kimmel Comprehensive Cancer Center, Johns Hopkins University, Baltimore, Md., USA

抄録発表

抄録は 5 月 12 日(水)から学会のウェブサイト上で公開されており、オンラインで閲覧可能です。

演題: Retrospective Assessment of Treatment Patterns and Resource Utilization for Patients Newly Diagnosed with Acute Myeloid Leukemia in Canada, UK, France, Germany, Italy, and Spain (Abstract PB1390)

演題: Frequency of FLT3-ITD and FLT3-TKD Mutations in Patients with Acute Myeloid Leukemia: A Systematic Literature Review and Meta-Analysis (Abstract PB1405)

抄録は [EHA Library](#) でご覧いただけます。

アステラス製薬は、成人の再発または難治性の *FLT3* 遺伝子変異陽性 AML の治療薬として米国、日本、中国(条件付き承認)、および欧州の一部の国で承認を取得し、日本では「ゾスパタ[®]錠 40mg」、米国および欧州では「XOSPATA[®]」の製品名で販売しています。

以上

ギルテリチニブについて

ギルテリチニブは、アステラス製薬と寿製薬株式会社の共同研究により見いだされました。アステラス製薬はギルテリチニブについて、全世界での開発、製造、ならびに商業化に関する独占的な権利を有します。現在、「再発又は難治性の FLT3 遺伝子変異陽性の急性骨髄性白血病」を効能・効果として、米国、日本、中国、および欧州の一部の国でアステラス製薬が発売しています*1, 2, 3。ギルテリチニブは、FLT3 (FMS-like tyrosine kinase 3) の遺伝子内縦列重複変異体 [FLT3-ITD (Internal Tandem Duplication)]、およびチロシンキナーゼドメイン変異体 [FLT3-TKD (Tyrosine Kinase Domain)] に対する阻害活性を有する FLT3 阻害剤です。FLT3-ITD は、病態の進行や予後不良に関連する遺伝子変異として知られています*4。

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます (Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品 (Rx) 事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス (Rx+®) の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>) をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品 (開発中のものを含む) に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社
コーポレート・アドボカシー&リレーション部
TEL: 03-3244-3201

*1: XOSPATA [package insert]. Northbrook, Ill.: Astellas Pharma US, Inc.

*2: Japan Pharmaceutical and Medical Devices Agency (PMDA). New Drug approvals, April 2018 - March 2019. Available at: <https://www.pmda.go.jp/files/000233675.pdf>. Last accessed May 2021.

*3: European Medicines Agency. Xospata Product Information. Available at: https://www.ema.europa.eu/en/documents/product-information/xospata-epar-product-information_en.pdf. Last accessed May 2021.

*4: Ramos NR, et al. Current Approaches in the Treatment of Relapsed and Refractory Acute Myeloid Leukemia. J Clin Med. 2015; 4:665-695.